

仙台水環境フォーラム

四ツ谷用水が 描くまちづくり

みんなで
考える



仙台の四ツ谷用水は、広瀬川の河岸段丘の微地形を巧みに利用し自然流下の水路配置と地下水涵養を行い、杜の都仙台の水環境を支える近世より継承された貴重な土木遺産として、2016（平成28）年に土木学会選奨土木遺産に認定されました。

本フォーラムは、2017（平成29）年6月に開催された「四ツ谷用水」の土木遺産認定記念フォーラムの第2段として、水環境や四ツ谷用水をイメージした仙台のまちづくりについて考えます。勾当台公園の古岡広場にも着目し、活用方法、まちづくり拠点とする方策等、会場の皆さんと意見交換を行います。



2018年**9月30日**（日）
14:00～16:00（13:30開場）

仙台市市民活動
サポートセンター 6F
セミナーホール

（仙台市青葉区一番町4-1-3）

- ・地下鉄南北線「広瀬通駅」西5番出口すぐ
- ・地下鉄東西線「青葉通一番町駅」北1番出口徒歩約6分



参加費 500円（資料代）

定員 100名（先着順）

※事前にお申し込み下さい。

主催 特定非営利活動法人水・環境ネット東北
協賛 一般社団法人東北地域づくり協会
後援 仙台市

協力 四ツ谷用水連絡会
仙台・水の文化史研究会
「四ツ谷の水を街並みに！」市民の会
仙台リバーズネット・梅田川
仙台「桜川」を復活する市民の会
仙台圏域の健全な水環境調査研究会

プログラム



14:00 開会

14:05 「四ツ谷用水」の概説 柴田 尚（仙台・水の文化史研究会 会長）

14:20 話題提供

- ① 雨水利用について 江成 敬次郎（東北工業大学名誉教授）
- ② 仙台の地形・地盤と地下水 柴田 尚（仙台・水の文化史研究会 会長）
- ③ 古岡広場の経緯と現状 佐々木 正人（「四ツ谷の水を街並みに！」市民の会）
- ④ まちづくりの視点 櫻井 一弥（東北学院大学工学部環境建設工学科 教授）

15:20 総合討論

コーディネーター：八十川 淳（東北文化学園大学科学技術学部建築環境学科 教授）

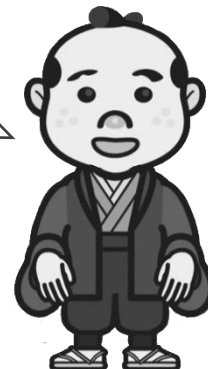
*会場のみなさんと一緒に、「四ツ谷用水」の伝承を考慮したまちづくり、勾当台公園の歴史ゾーン・古岡広場を活かすアイデアやアプローチ等を考えます。

16:00 閉会



四ツ谷用水は、伊達政宗公の命により広瀬川の河岸段丘地に展開された仙台北城下への用水路で、生活用水、消火用水、地下水涵養水、農業用水などに利用されてきました。

計画は川村孫兵衛重吉が行ったとされ、四ツ谷堰堀普請奉行は宇津志惣兵衛です。城下拡張に伴い導水路が延伸され、寛永年間（1624～1644）から元禄年間（1688～1703）に完成しました。近世の土木技術を顕彰する貴重な遺構で、現在も構造物は補修されて宮城県工業用水事業として活用されています。



【参加申込】

申込フォームからお申し込みください。

Eメールまたはハガキにも承ります。下記項目を明記の上、水・環境ネット東北まで。

1. 参加者全員のお名前・フリガナ
2. 代表者ご連絡先(Eメール、お電話番号)

○申込フォーム

<https://form.os7.biz/f/ab1a4822/> QRコードからアクセスできます→



<申し込み・問い合わせ先>

特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目14-26 保坂ビル 301

TEL 090-2979-5755

Eメール mizunet@mizunet.org

URL <https://mizunet.org/cms/>

(※ホームページからも申し込みできます)